

開催時期：12月～3月頃
開催地域：東小学校区
開催時間：午前中（2時間半程度）
参加人数：約80人

前回のウォークラリーでは、ポイント間が短く、歩く距離が近かったため、ポイント数を少なく歩く距離を増やした案とした。

1箇所での時間を長く取るようにし、事業時間を長くすることも検討する。

（9時～12時頃の開催を想定）

時期としては、12月の場合は、町主催事業や地域の他イベントと被る場合があり希望者が参加できない可能性がある。6年度は、そうした状況に鑑み2、3月頃の開催についても検討。

1 コース案

広陵運動公園→百済寺→百済地域で農業体験（イチゴを想定）
→広陵運動公園

※時間があるようであれば、「常念寺（百済寺まで約10分、常葉保育園横）」をポイントとして検討。

※コース案記載のイチゴ農家から協力いただける旨の回答を得ている。詳細は決まっていないため、どの範囲で協力いただけるか等については世代間交流事業の内容を確定後、協力内容について再度協議する。

全長約 4 km 約 1 時間（徒歩のみ）

【内容】

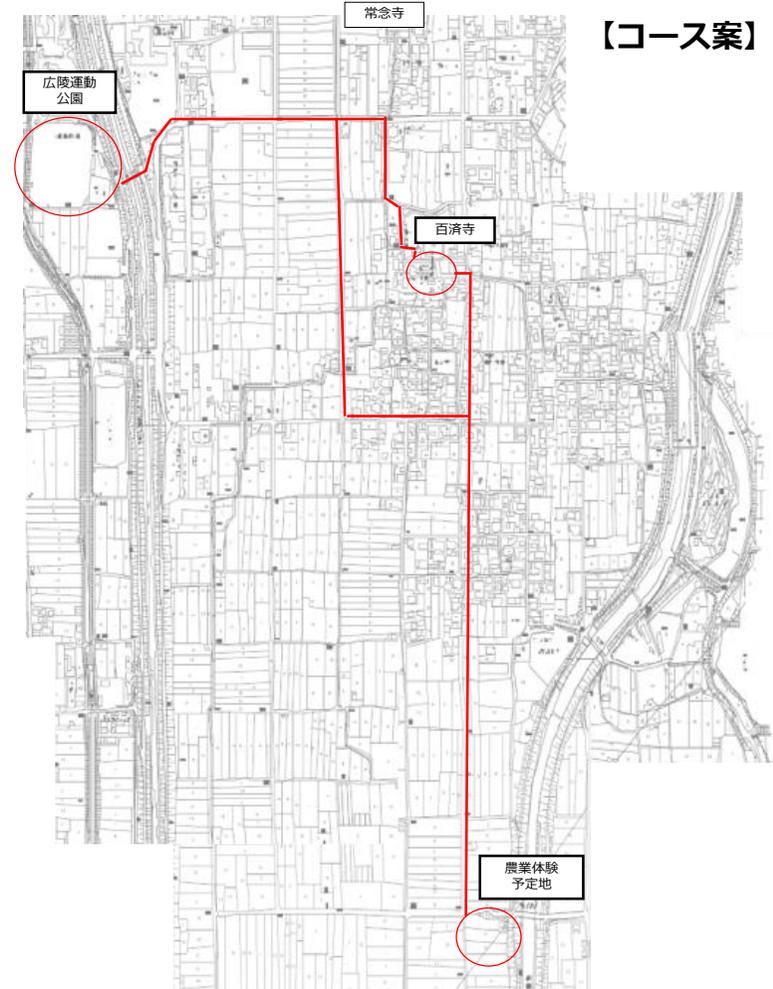
広陵運動公園・・・体操・軽スポーツ等

百済寺・・・文化財解説等

百済地域農家・・・農業体験・生産物解説等

常念寺・・・文化財解説等

※ポイント間の距離が長いので、間で休憩場所を設ける等の検討が必要。



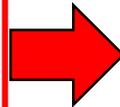
2 内容

令和5年度は、初めての試みとして、ウォークラリーを北小学校区で開催したが、同じグループでも短時間ではシニア世代と子ども達が交流している姿が少なく感じた。少人数でグループを組むよりウォークラリーの他、ハイキング形式で歩き、ポイントで文化財解説やレクリエーション等を行う方法も検討したい。

【前回】

ウォークラリー

- ・1グループ約10人。(スタッフは同行せず)
- ・各ポイントでミッションをこなす。(スタッフ全員が待機)
- ・スタンプラリーを行う。



【今回案】

ハイキング

- ・スタッフが先導し全員一緒にコースを歩く。
- ・各ポイントで解説やレクリエーション等を行う。(一部スタッフ待機)
- ・スタンプラリーは行わない。

《ハイキング形式による前回との変更点》

- ・ウォークラリーより参加のハードルが低く感じる。(課題を進めると考えると、参加を見合わせる可能性がある。)
- ・ポイント地点での時間設定が可能となり(全体へ、○分後に出発とアナウンスができる)、後のグループが滞留した際の対策も不要となることが考えられる。
- ・社会教育委員他スタッフもウォークに参加することで、参加者との交流の橋渡し役となり、自然と会話が生まれるきっかけ作りも想定される。

3 参加者・協力者について

参加者・・・個人参加のみではなく、「単位子ども会」「ボーイ・ガールスカウト」「他地域の老人クラブ・自治会」等町内活動団体にも周知をし、団体毎での参加を可能にする。

協力者・・・引き続き文化財ガイドの会・畿央大学生に協力を呼びかけるとともに、大和広陵高校生や東小学校区の老人クラブや自治会等にも協力について協議を行う。レクリエーションや体操等については、広陵町スポーツ協会の協力が得られないか協議。